2023年6月１日

６　月園だより

社会福祉法人鎌倉たんぽぽ会
梶原の森たんぽぽ保育園

あじさいの花が色づき始め、梅雨の訪れを感じる季節となりました。子ども達は雨の中、傘をさしたり長靴を履くことも楽しい様子です。雨の中でも、子ども達にとっては楽しみがたくさんありますね。しかしながら、近年は雨の降り方が尋常でないことが多くありますので、引き続き、大雨や土砂災害には十分気をつけ、対策をしていきたいと思います。
５月２０日（土）には、オヤジの会１０名のお父さん方が園庭の側溝掃除をしてくださいました。側溝に砂が溜まり流れが悪くなると、大雨の日に園庭に水が溢れたり、７月からのプール遊びの排水にも影響がでます。たくさんの砂を掻き出していただき、安心して梅雨の季節を迎え、その後のプール遊びも楽しめそうです。本当にありがとうございました。

５月は気温の変化の大きい月でした。暑い日はどの学年も水遊びや泥んこ遊び、絵の具遊びなどを楽しみました。たんぽぽ保育園の風物詩「たらい風呂」も始まりました。これらの遊びでは気持ちを開放し、どの子も瞳を輝かせています。また、虫探しも全クラスが大好きな遊びです。観察したり、調べたり、育てることに興味を持って探しています。雨の日は乳児クラスと幼児クラスが一緒にリズムをします。幼児クラスの子ども達のリズムを憧れのまなざしで見つめる乳児クラスの子ども達。幼児さんの素敵なリズムを自分たちなりにイメージし、模倣の力で自分の力としていこうとします。幼児さんは乳児さんから憧れられる喜びと誇りをもって、お友だちと一緒に楽しんでリズムを行っています。
幼児クラスが各クラスで話し合い、希望の野菜を育て始めました。水やりなど自分達でお世話をしながら成長を観察し、食材としての植物を育てることで、食材に興味・関心を持ち、収穫や食べることへの喜びや感謝の気持ちを育んでほしいと思います。保護者の皆様もお子さんと一緒に観察し、喜びを共有しながら見守ってくださいね。

保育園は生活の場であり、学びの場でもあります。幼児期の学びは自分の経験、体験から得られることが大切です。ワクワクしたり、不思議に感じるなどの好奇心を刺激し、自分で考えたり、試したりする「間」を保障するなどの環境も大切です。今後も子ども達が楽しく興味・関心を広げていけるような活動に取り組んでいきます。体調管理の難しい季節ですが、元気に、この季節ならではの遊びを楽しんでいけるようご協力をお願いいたします。

行事予定

１５日（木）　避難訓練

１６日（金）　健康相談

２３日（金）　つくし組保育参加
9:00～11:00

２２日（木）・２７日（火）　たけのこ組保育参加
9:40～10:40

３０日（金）　誕生会

＊６月・７月で個人面談を予定しています。
詳細はクラスの掲示でお知らせいたしますので、ご確認ください。

お休みをお知らせください！

決まっているお休みや登降園の時間変更がありましたら、早めにお知らせください。（急な変更はお電話でご連絡ください。）
保育園では子どもの年齢と人数に応じて定められた人数の保育士を配置しています。（配置基準）保育の質を担保する意味でも、登降園の急な時間変更で保育士の数が足りない事のないように調整したいと思います。ご協力をお願いいたします。

お　ね　が　い

＊虫刺されの季節となりました。一般的な蚊でも幼児はおとなに比べて、反応が強く現れる傾向があります。痒みが強く、腫れが続いたり、浸出液がある場合は皮膚科を受診してください。虫に刺されたら、良く水で洗い流しましょう。爪を短くしておくと掻き壊さずに済みますね。また園では、散歩や園庭遊びの前に「お肌のナチュラルガード」（虫よけスプレー）を使用します。希望されない方は担任にお申し出ください。

＊この時期は傘が必需品ですね。お気に入りの傘を嬉しそうに見せてくれるお子さんもいます。安全に取り扱うことが出来るよう、ご家庭でも「振り回さない」「使用しないときは、先端を下に向ける」などの注意点をお話してください。また、幼児クラスは災害に備えて、雨天時の登園の際はレインコート着用のご協力をお願いします。

＊「とびひ」について
虫刺され・あせも・湿疹などのかきこわしに細菌が感染して『とびひ（伝染性膿痂疹）』になります。うみを持ったような水ほうができ、強いかゆみがでます。接触すると他のお子さんにもうつることがありますので、早めの受診が大切です。登園する際は、患部をガーゼなどで覆い、保護しましょう。爪をいつも短く切っておくことも大切です。

＊「水いぼ」について
７月からはプール遊びが始まります。プール遊びでは、水いぼがあると絆創膏を貼って保護したり、ラッシュガードを着用していただくなどの対応をお願いしています。水いぼは放っておくと数が増えますので、早めに皮膚科を受診しご相談をお願いします。